

# 僕たちは、僕たちのために、 スポーツをするんだ。

大好きなスポーツを、全力で楽しみたい。勝ちたいけど、負けて気づくこともある。つらい時は、休んだっていい。だって、スポーツは、自分自身のためにあるのだから。大好きなスポーツを、大好きな仲間といっしょに。

さあ、子どもたちのスポーツへ。



Children's Rights  
in Sport Principles

子どもの権利とスポーツの原則

# 子どもの権利とスポーツの原則

2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会等を控え国内外でスポーツが持つ力が大きく注目される中、ユニセフ(国連児童基金)と日本ユニセフ協会が2018年11月に発表した、子どもとスポーツに関する原則です。

本来スポーツが持っている、子どもの健全な成長を促す大きな力を強調するとともに、スポーツの中で、子どもたちが暴力や身体への過度な負担等のマイナスの影響を受けないように、子どもとスポーツに関わるすべての方々に協力して取り組んでいただくための指針を示すものです。

【スポーツ団体とスポーツに関わる教育機関、スポーツ指導者に期待されること】

- 01 子どもの権利の尊重と推進にコミットする
- 02 スポーツを通じた子どものバランスのとれた成長に配慮する
- 03 子どもをスポーツに関係したリスクから保護する
- 04 子どもの健康を守る
- 05 子どもの権利を守るためのガバナンス体制を整備する
- 06 子どもに関わるおとなの理解とエンゲージメント(対話)を推進する

【スポーツ団体等を支援する企業・組織に期待されること】

- 07 スポーツ団体等への支援の意思決定において、子どもの権利を組み込む
- 08 支援先のスポーツ団体等に対して働きかけを行う

【成人アスリートに期待されること】

- 09 関係者への働きかけと対話を行う

【子どもの保護者に期待されること】

- 10 スポーツを通じた子どもの健全な成長をサポートする

賛同団体・企業(2018年10月末現在) 日本スポーツ協会、日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、日本オリンピック委員会、日本スポーツ振興センター、全国高等学校体育連盟、日本中学校体育連盟、全国高等学校校長協会、全日本中学校長会、全国連合小学校長会、日本経済団体連合会、株式会社アシックス(順不同)

[childinsport.jp](http://childinsport.jp)



「子どもの権利とスポーツの原則」(全文)は、こちらの特設サイトからダウンロードいただけます。子どもたちにスポーツの機会を提供されているみなさまの活動状況を確認していただける「アセスメントツール」や、本原則を広めていただくための「ポスター」、「宣言文」などもございます。ぜひ活用ください。

お問い合わせ：日本ユニセフ協会 広報・アドボカシー推進室 [jcuinfo@unicef.or.jp](mailto:jcuinfo@unicef.or.jp)